

デビルマン (2004)

DEVILMAN

メディア 映画

ジャンル SF サスペンス ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 116分

初公開日 2004/10/09

公開情報 東映

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

人間は庇護（まも）るに
たるべき存在か。

【解説】

70年代にTVアニメでも一世を風靡した永井豪原作の傑作マンガ『デビルマン』を完全実写映画化。デビルマンとなり悪魔と戦う主人公が、守るべき人間が抱える心の闇とも対峙し、苦悩を深めながら最終決戦へと向かう姿を壮大なスケールで描く。監督は「ビー・バップ・ハイスクール」シリーズの那須博之。

同じ高校に通う2人の親友、不動明と飛鳥了。明は4年前に両親を亡くし、クラスメイトである美樹の家族に引き取られ穏やかな毎日を送っていた。一方、飛鳥教授を父に持つ了は何不自由なく育ち、スポーツも成績も優秀で、明にとって憧れの存在。そんなある日、新エネルギーを探索する飛鳥教授は南極地底湖のボーリング中に“デーモン”を呼び覚ましてしまう。それは他の種族の体を乗っ取り進化し続ける邪悪な魂を持つ知的生命体。次々と人間を乗っ取り始めたデーモンたち。やがて明の体にもデーモンが侵食する。しかし、明の素直な心は負けず、デーモンの姿に変身し驚異的な戦闘力を有しながらも、人間の心を持ったデビルマンとなったのだった。彼は愛する美樹と人類を守るため、デビルマンとしてデーモンと戦うことを決意する。しかし、デーモンの脅威に怯えた人類は、“悪魔狩り”と称し、人間と悪魔の区別もつかないまま互いに無差別な殺戮を始めてしまうのだった。

【クレジット】

監督 那須博之

企画 遠藤茂行

森下孝三

製作総指揮 泊懋

プロデューサー 富永理生子

松井俊之

北崎広美

原作 永井豪

脚本 那須真知子

撮影 佐野哲郎

特撮監督 佛田洋

特殊メイク 中田彰輝

コンセプトデザイン 寺田克也

(デビルマン
ンコンセプト
トデザイン)

編集	只野信也	
VFXプロデューサー	佛田洋	
照明	大久保武志	
録音	湯脇房雄	
出演	伊崎央登	不動明／デビルマン
	伊崎右典	飛鳥了／サタン
	酒井彩名	牧村美樹
	渋谷飛鳥	ミーコ
	宇崎竜童	牧村啓介
	阿木燿子	牧村恵美
	富永愛	シレーヌ
	ボブ・サップ Bob Sapp	ニュースキャスター
	KONISHIKI KONISHIKI	
	夢野まりあ	
	小倉一郎	
	洞口依子	
	松本博之	
	小林幸子	
	今井雅之	
	大沢樹生	
	金山一彦	
	モロ師岡 Moro Moroka	
	きたろう	
	的場浩司	
	嶋田久作 Kyusaku Shimada	
	鳥肌実	
	清水宏	
	染谷将太	
	布川敏和	
	船木誠勝 Masakatsu Funaki	
	本田博太郎	
	永井豪	